

11月の園だより

2023年10月31日

ひかり認定こども園 ゆづり保育園

秋晴れの爽やかな日が続いています。昼夜の寒暖差が大きくなり、だんだんと冬支度の季節ですね。先日の運動あそび会では、たくさんのご参加をありがとうございました。4年ぶりの通常開催に私たち職員も緊張して当日を迎えましたが、保護者の皆さまのご協力により、滞りなく行事を終えられたことを心より感謝申し上げます。子育て、家事、仕事にと、普段とてもお忙しく過ごされている中で、親子での触れ合いを“運動”という形で楽しんでいただけたことをたいへん嬉しく思います。何よりもお子さんの笑顔、やはりお父様お母様と一緒に過ごす表情はとても満足そうで、とびきりの笑顔を見せてくれました。また、お父様お母様もそれに応えるように愛情深く接していらっしゃる、とても温かい雰囲気会場を包んでいました。この先は“作品展”“クリスマスお祝い会”と行事が続きます。また一歩成長した園でのお子さんの姿をお届けできることが楽しみです。

風邪症状のお子さんがだいぶ増えてきました。また、ノロウィルスの感染リスクが高まる季節でもあります。園でも感染症の発症・感染に留意して元気に過ごしていきたいと思っておりますので、ご家庭でもご協力をお願いいたします。

11月の予定

- 1日(水) 幼稚園願書受付
- 7日(火) 避難訓練
- 8日(水) お誕生会
- 13日(月)～17日(金) 作品展
- 20日(月)21日(火) 身体測定
- 21日(火) 内科検診

* 日程変更の際は事前にお知らせいたします

11月の歌

きのこ こぎつね
うれしいあきの



11月生まれのお友だち

お誕生日おめでとう！

作品展を開催します！

11月13日(月)～17日(金)
お迎え時にご覧いただけます。
作品を通してお子さんの成長を
お楽しみください。



クラスより

0歳ひよこ組

全員揃って登園する日も増え、賑やかなひよこ組さん。最近では戸外に出る日も多くなり、園庭での砂場あそびや、お散歩を楽しんでいます。お砂場ではそれぞれがスコップなどを持ってザクザクと砂を掘ったり、カップやバケツの中に入れて砂を入れたり、夢中になって遊んでいます。お散歩ではみんなでカートに乗って、虫や車などを見て、「あっ！」と指を差し、見つけたものや景色を楽しむ姿が見られます。心地よい天気の中で仲良くウトウトと眠る姿も微笑ましいです。季節の変わり目なので、ご家庭と一緒に連携して子どもの体調を見守りながら、元気に過ごすことができるようにしていきたいと思っております。



1歳うさぎ組

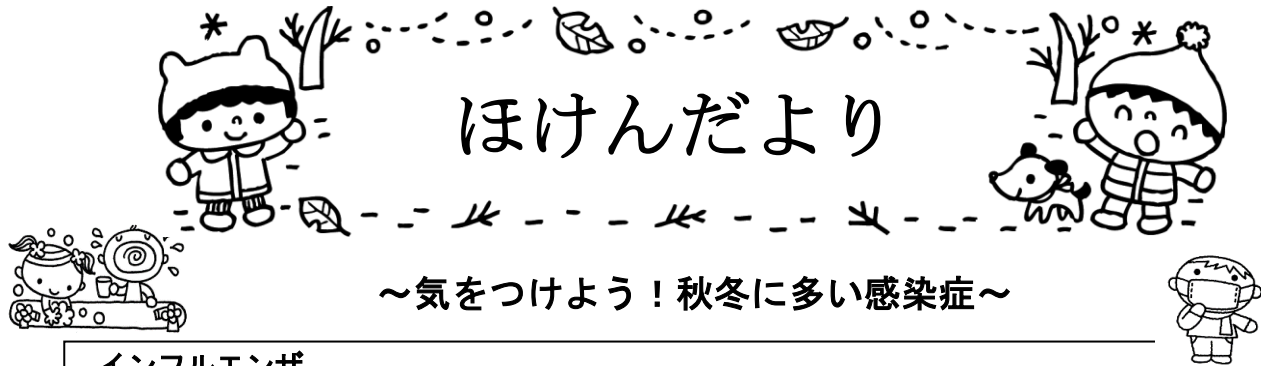
10月はお散歩や園庭で遊ぶ日が多くありました。戸外に行く前の帽子や靴下、靴などの着脱を少しずつ自分で行ったり、階段を下りたり園庭で走ったりする姿に成長を感じた1ヶ月となりました。保育者の話を聞く時も、食事スペースでは正しく椅子に座って聞けるようになってきたり、保育室では保育者の近くに集まって床に座って聞いたり、今まで行ってきたことが習慣になってきました。集団での生活を通して、いろいろな約束や決まり事を少しずつ身につけているようです。11月はお散歩や公園で遊ぶことを通して、季節の変化に気づけるよう成長を促していきたいと思っております。感染症が流行する季節になりますので、ご家庭での体調管理をお願いいたします。また、ロッカーの衣服のストックの確認もよろしくお願いいたします。



2歳りす組

戸外での活動が増え、テラスで遊ぶことも大好きなりす組さん。人気のコンビカーでは、順番を待つお友だちを想って、使っていたコンビカーを貸してあげたり、それに対して「ありがとう」とお礼を言うことができたり、子ども同士でのやり取りをする姿に成長を感じます。また、トンボを見つけて“とんぼのめがね”を歌いだしたり、夏前とは違う植物を観察するなど、秋らしい自然を発見することを楽しんでいます。お友だちと手を繋ぐことも少しずつできるようになってきました。安全に戸外活動ができるように見守っていききたいと思います。ぜひご家庭でも積極的にお子様と手を繋いで歩く練習をしていただきたいと思います。だんだんと寒さが本格的になっていきますので、体調の変化に気をつけていきたいと思っております。





ほけんだより

~気をつけよう！秋冬に多い感染症~

インフルエンザ

咳やくしゃみなどによって感染し広がる病気で、毎年多くの感染者が出ます。悪寒、急な発熱、関節痛に続き、下痢、嘔吐、くしゃみ、喉の痛みなどの症状がみられます。放っておくと周りへの感染を広げるだけでなく、合併症の危険も伴うので、インフルエンザの症状かなと思ったら、医療機関で診てもらいましょう。

インフルエンザ脳症インフルエンザの合併症の一つで主に5歳以下の子どもに発症します。発症から比較的早い時期にけいれんを起こす、呼びかけても反応しないなどの意識障害の他に急に怒ったり、怯えたり、うわごとを言うなどの言動が見られることもあります。このような症状が出たらすぐに医療機関を受診してください。

RSウイルス感染症

4~5日の潜伏期間の後、鼻水、咳、発熱などの風邪に似た症状が現れます。通常は1週間前後で回復しますが、なかには肺炎や気管支炎を発症する子もいます。特に心肺の基礎疾患がある子、新生児、6ヵ月未満の乳児は重症化しやすいと言われています。手洗い、うがい(乳児は水を飲ませる)をしっかり行い予防しましょう。

溶連菌感染症

2~5日の潜伏期間の後、喉の痛みや扁桃腺が腫れる症状から始まり、頭痛、体のだるさ、風邪の症状と同時に38~39℃の高熱が出ます。発熱から2~3日経つと首や胸、手首、足首に粟粒状の発疹が現れ強いかゆみを伴い、やがて全身に広がります。同時に舌にイチゴ状の小さくて赤いブツブツとした発疹が現れます。予防には手洗い、うがいが基本です。

ロタウイルス

冬から春にかけて大流行する感染性胃腸炎で、激しい嘔吐、白くて水っぽい下痢などの症状が出ます。水分を取りたがらない、おしっこの量が少ない、または半日以上出ていない、目の周りがくぼんでいるなどの症状が出た場合は、すぐに医師にかかりましょう。おもちゃの消毒や、おむつ替えの後の手洗いも、感染予防に効果的です。また、予防のためのワクチンもありますが、接種年齢に制限があるので注意が必要です。

*完治後の登園には「意見書」または「登園届」が必要となります。

解熱後24時間以内の他にも、ひどい咳・鼻水・嘔吐・下痢があるときはご自宅で様子を見ていただき、病後は体力が回復してからの登園をお願いいたします。ご家族に感染症にかかれた方がいらっしゃる場合も、集団感染予防のためご配慮をお願いいたします。

~園で体調不良が見られた際にはお知らせしますので
ご対応をお願いいたします~

以前にあった事例を少しお話させていただきます

酷い咳でとても苦しそうな状態が続いていました。保護者の方には日々お伝えをしていましたが、熱はなく、ご家庭では咳が出ないということで園でも様子を見ていました。数日後に状態が悪化し、降園後の夜に緊急入院となりました。ゆづりのお子さんは3歳未満児のお子さんですので、具合が悪いことを伝えるのは困難です。また、急激な悪化もあります。発熱以外にも大人が体調を察知しなければ見過ごされてしまいます。日中お預かりする中で小さな変化も気づくことができるよう心がけてまいりますので、保護者の皆様にもご理解ご協力をよろしくをお願いいたします。加えて、小さいお子さんの集団の場であることも、重ねてご理解いただきますようお願い申し上げます。



薄着の習慣は秋からスタートしましょう！



肌寒くなってくると、つい子どもに厚着をさせたくくなりますね。でも、厚着が習慣づいてしまうと体温調節がうまくいかない体になりがちです。大人より少し遅いタイミングで、1枚少なくを心がけて！大人が重ね着するとき、子どもには1枚少なく着せる。こうすると、自然と薄着が習慣づけられます。



園での服装についてのお願い



お天気の良い日は毎日のように戸外遊びを行います。時には水を使った砂遊びや、また、室内でも絵の具や糊などの教材を使用しますので、衣服を気にせず活動ができるように、日頃より園で過ごす衣服は汚れてもよいものをお願いいたします。



冬に向けて戸外遊び用のジャンパーとお昼寝用の肌掛けの準備
靴のサイズの確認をお願いします



外遊びのジャンパー(フード付不可)は動きやすい薄手のものをご用意いただき、1週間園に預らせていただきます。肌掛けは季節に応じたひざ掛け程度のもので調節をお願いします。戸外での活動が多くなる時期ですので、靴のサイズの確認もお願いいたします。

記名はよく見えるよう、はっきりお書きください。



髪ゴムについてのお願い

安全への配慮のため、園で身に付けるゴムは飾りのないものにしていただきますようお願いいたします。また、小さく弱いビニール製のゴムはすぐに切れてしまったり、誤飲にも繋がりますので、ご遠慮いただきたいと思っております。